



今後の活用方法は？

今後は、小・中学生の学習補助道具として総合学習の時間などに使用されます。児童・生徒には、かるたで遊びながら「大石田町の良いところ」に触れてもらい、「大石田町を好きになってもらえる教育」を目指します。

また、学習補助道具にとどまらず、多方面での活用を検討しています。大石田かるたを、幅広く町民のみなさんに楽しんでいただけるようかるたの購入希望調査を実施します。各地区に購入希望調査票の読み上げに合わせて絵札を取るなど、もらったばかりの大石田かるたを楽しんでいました。

大石田北小は4月14日にお披露目

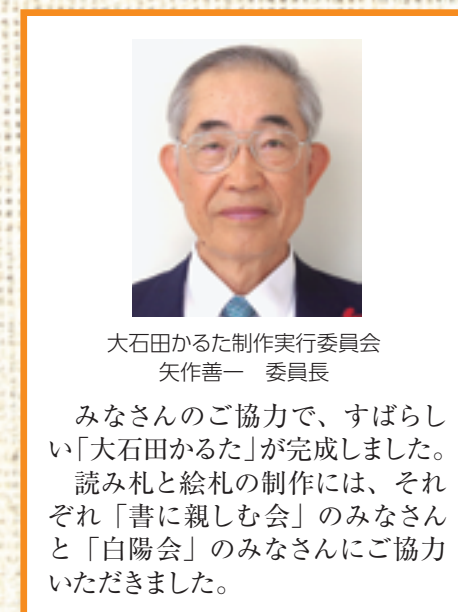
大石田北小では、4月14日(水)に臨時集会を開催し、今田均校長から児童へ大石田かるたの完成報告と紹介が行われました。同校では、今回応募した児童のうち4人の作品が採用され、今田校長がそれぞれの作品の読み札や絵札、注釈文について解説しました。集会が終わると、児童たちは教室に移動し、担任の先生からかるたを受け取り、近くの席の友達とかるたで遊んだり、先生の読み上げに合わせて絵札を取るなど、もらったばかりの大石田かるたを楽しんでいました。



北小児童の皆さんに感想を聞きました

- ◆「自分の作品がかるたになってうれしかった。町のことを覚えるきっかけになりそうです。」(佐藤優咲さん 5年生)
- ◆「すごいなと思いました。大石田のことをもっと知りたいと思いました。」(星川紗希さん 4年生)
- ◆「(採用された兄の作品を見て)よく考えたなと思いました。大石田のことをもっと好きになりそうです。」(柏倉彩希さん 4年生)
- ◆「すごいと思いました。知らないことが結構ありました。遊んだら楽しそうだし、大石田のまだ知らないことも覚えられそうです。」(笹金拓矢さん 6年生)

大石田かるたに関する
お問い合わせは…
教育文化課 学校教育グループ
35-2111 (内線 254・255)



大石田かるた ついにお披露目！

大石田町の
魅力
あふれる！

大石田かるたとは？

「大石田かるた」は、小・中学生に大石田町の歴史や文化などを知ってもらおうと、各分野に精通する方々で構成する「大石田かるた制作実行委員会」を立ち上げて制作しました。読み札の文言は、町内外から千点を超える応募があり、その中から46点を選定し納めています。

読み札の裏には、その札に書かれた文言の解説文が記載されており、かるたで遊びながら大石田町の良さを学ぶことができます



↑大石田かるたの制作にあたり、3回の実行委員会が開催され、より良いかるたを作ろうと活発な議論が行われてきました。

3月11日(木)の最後の実行委員会では、完成した大石田かるたがお披露目され、今後の活用方法が検討されました。